

学生海外研修報告

「私が体験したこと」

ポートランド州立大学(米国)

昭和大学は国際的な視野を持った医療人を育てるため、国際交流プログラム・短期海外研修の企画・実施に力を入れており、毎年世界各国の大学や病院に学生を送り出している。

ポートランド州立大学とのサマープログラムは2006年に立ち上げ、昭和大学のためにデザインされたプログラム(英語でのインターカレッジユルコミュニケーション、医療施設見学、医療講義などを含む)を導入している。
これは第一学年31名の学生が同プログラムに参加して渡米した。

加藤 優(医学部1年)

プログラムの初めの数日は、拙い英語で話すことに恥ずかしく感じ、話の聞き手に回ってしまいがちでなかなか積極的に英語を話すことができませんでした。しかし、ホームステイという英語を話さなければならぬ環境下に置かれ、失敗を恐れずに話さないと英語は上達しないという言葉を実感し、自分から話題を振って会話を続けることができました。
また、私は滞在中に知らない人に話しかけることがありました。慣れないうちは戸惑いを覚えたのですが、アメリカではよくあることなのだと思い、次第に初対面の人と世間話をした

り冗談を言い合ったりすることもできるようになりました。完璧な英語で話すことはできなくても、表現の仕方を変えたり、ジェスチャーを使ったりすることでやりを伝わったりすることが多くあり、英語を話すことが楽しく感じられるようになりました。

藤井 康太(歯学部1年)

今回の留学は自分にとって初めての経験だったので、とても楽しく充実したものとなりました。

ホムステイでは、ホストファミリーが自分の想像以上に親切に接してくれ、ホストファミリーと毎日、様々な会話をすることで、アメリカの食文化や日本人の生活の様式の違いなど様々なことを学ぶことができました。PSU(Portland State University)の寮に入ってから、近くのFood



こまめに昼食を買いに行くなど、街中で英語を使う機会が増え、楽しく生活することができました。

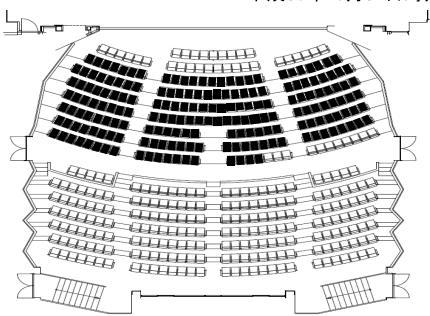
昭和大学サポート寄付制度にご協力いただいた方々 (平成30年10月1日~10月31日お申し込み分)

- 教育研究への寄付
【父 母】 山崎 龍彦様 / 中島 潤也様
各クラブ・学生会への寄付
【父 母】 鈴木 泰様(医学部卓球部) / 浅野 希様(医学部公式庭球部)
創立90周年記念事業への寄付(上條記念館建設事業)
目標寄付金額: 10億円
累計寄付金額: 614,518,516円(平成30年10月31日現在)
※上條記念館建設事業へ累計100万円以上のご寄付をされた方は上條講堂(新)座席へ芳名プレートを設置し、顕彰させていただきます。(申込状況は下図参照)
【一般】
鈴木 衡平様 / 株式会社東栄様 / 株式会社ポストインターネットワーク様 / 株式会社紫橋商會様 / 株式会社セキテックエンジ 代表取締役 関口 真司様 / 株式会社みずほ銀行佐原支店様 / 日本パーティサービス株式会社 代表取締役 渡辺 隆一様 / 新日本空調株式会社 代表取締役社長 夏井 博史様 / 株式会社千代田様 / 株式会社映像システム様 / 株式会社タマショウ 代表取締役 高原 司様 / ホーチキ株式会社様 / 株式会社マルエム商會様 / 株式会社かわてん 代表取締役 信岡 久司様 / 株式会社ジェイエスピー様 / 株式会社セノン 代表取締役 小谷野 宗晴様 / 日本電子応用株式会社様 / 社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院様 / 医療法人 新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院 院長 池田 重雄様 / 株式会社東基様 / 東テック株式会社 代表取締役 長尾 克己様 / 株式会社ワイム 代表取締役 石澤 真里子様 / 株式会社メモリアル・ニッソー様
【父 母】
新幡 哲也様 / 葛西 浩様 / 葛西 用寿様 / 楢原 晶様 / 前野 はるみ様 / 鈴木 宏美様 / 今井 滋様 / 佐藤 和宏様 / 新井 貫仁様 / 医療法人俊和会 理事長 中西 俊郎様 / 原 隆英様 / 鈴木 淳一様
【同 窓】
井本産婦人科医院 井本 正樹様(医学部・38回生) / 香川 豊明様(医学部・47回生) / 工藤 葉子様(医学部・60回生) / 下司 映一様(医学部・50回生) / 小川 良雄様(医学部・49回生) / 齋藤 容子様(歯学部・10回生) / 昭和大学医学部充完会 代表 酒井 朗様(医学部・19回生) / 藤田 明世様(薬学部・28回生) / 未延 清志様(医学部・30回生) / 大塚 和子様(医学部・37回生) / 大塚 直純様(医学部・36回生) / 医療法人幕内山王台病院 理事長 幕内 幹男様(医学部・50回生) / 川口 毅様(医学部・35回生) / 村田 真理子様(薬学部・35回生) / 渡嘉敷 奈緒美様(薬学部・18回生)
【職員】
由良 明彦様 / 笹森 寛人様 / 山田 庄司様 / 吉田 仁様 / 池田 尚人様 / 永井 隆士様 / 佐々木 由香様
【備考】
※申込順となっております。
※名前の公表を希望されない方については、掲載していません。
※申込時に同窓欄へ記載があった方につきましては、名前の後に学部と卒業回生を掲載しております(職員は除く)。
医…医学部 歯…歯学部 薬…薬学部 保…保健医療学部

上條記念館建設事業 新講堂 イス芳名プレート席数

既申込数 189席 対象席数 437席

平成30年10月31日時点



※黒塗り部分が既申込席となります。
※本事業への寄付が100万円以上の方が対象
※前方2列はプレート設置対象外です。(図)上條記念館内新講堂1階



科の様々な分野ごとの現場を見学し、Abeさんの歯科医院見学では、Abeさんが普段されている仕事内容やアメリカで歯医者を経営している理由など様々なことを聞くことができました。これらの見学は自分が将来海外で働いてみたいと思うほど自分に糧となることが多かったです。

杉山 幸翼(薬学部1年)

今回のポートランド州立大学サマープログラムに参加するまで、私は約一ヶ月という長期間の海外生活を経験したことがありませんでした。現地に行くまでは楽しみな反面不安な気持ちがありました。実際に会話を

する際、伝えたいことが日



本語では頭に浮かんでもいざそれを英語で伝えることが難しく苦労しました。交通機関の利用の仕方にも戸惑うことがありました。

一方で、このプログラムを通して、アメリカの生活や文化、大学生活、医療現場など様々なことを経験し、日本に居ては得ることができないことを学びました。

現地で医療施設見学、医療者の方々による講義は特に印象的で、アメリカの医

武藤 優花(保健医療学部 看護学科1年)

私は、語学力の向上とアメリカの医療を学ぶことで多角的な視野を身に付けたいと考え、このプログラムに参加しました。

二週間のホームステイで



は、語学力を養うことができませんでした。最初はとても不安でしたが、ホストファミリーとの会話を続けるうちに、うまく聞き取れなかった英語も後半ではかなり聞き取れるようになりました。また、今まで自分の話す英語に自信が持てませんでした。が、実際に英語を使い続けることでどうしたら伝わるかを学ぶことが、自信にも繋がりました。特に、ホストファミリーに日本料理を振る舞った際、It's so nice!

医学堂書店
品川区 旗の台
電話(03) 3783-9774

お忙しい幹事様へ
パーティお手伝いします
会場手配 事前打合せ 招待状発送 出欠席・会費管理 交通手配等 一部でも全部でも
昭友商事株式会社 3784-8280

療制度や背景の違いを知ることができたりしました。私は、将来患者さんにとってのケアを提供できる看護師になれるよう、今回得られた語学力や医療知識を活かしていきたいと思えます。